



取扱説明書

π WATER SYSTEM PRODUCED BY ACM

超水 R-1000

このたびは、当社の超水 R-1000 をレンタルいただきありがとうございます。いつまでも安全に、快適にご使用いただくために、この取扱説明書を最後までお読み下さい。

取扱説明書

目 次



はじめに

商品のお取り扱いの際に、お気を付けていただきたいことです。

- ・ 重量が重たい商品のため、取り扱いには充分にお気を付けて下さい。
- ・ 濡れた手でのお取扱いは滑ることもありますのでおやめ下さい。
- ・ 取り付けの際には、周りに食器等壊れ物を置かないよう、万が一の商品の転倒に備えて十分なスペース・安定した場所を確保して下さい。

セット部品	2
-------	---

切替コックの取付方法	4
------------	---

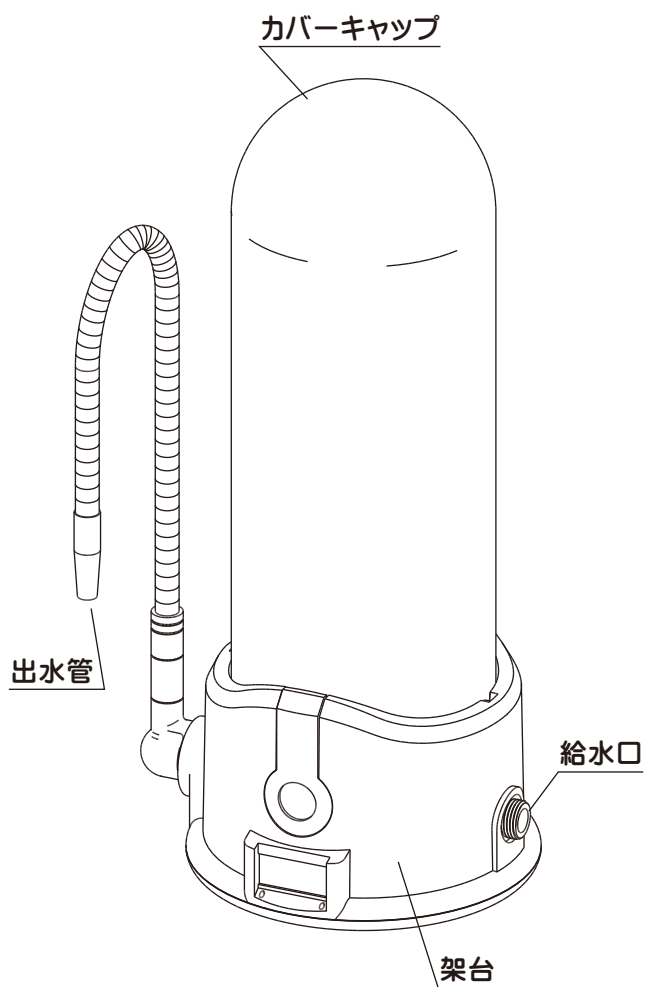
各部の名称と取付方法	8
------------	---

カートリッジの交換方法	12
-------------	----

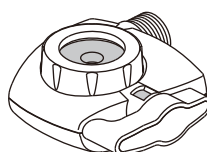
ご使用上の注意	17
---------	----

セット部品

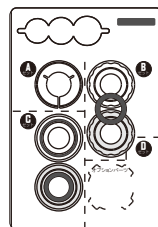
本体



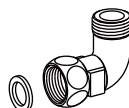
付属品



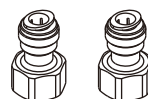
切替コック



アダプターセット



片ナットエルボ



チューブソケット
(2個)

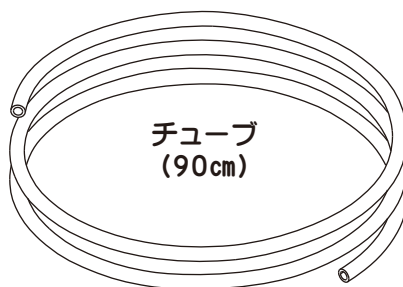


簡易スパナ



ご注意

片ナットエルボとチューブソケットを締め付ける簡易工具です。他の用途には使わないで下さい。



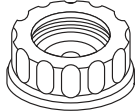
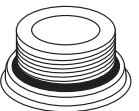
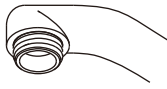
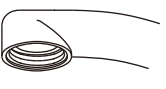
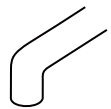
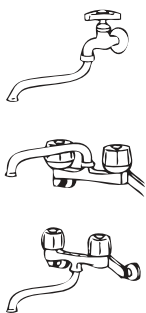
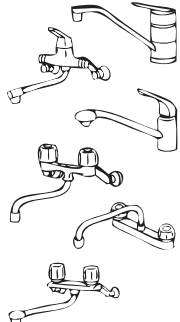
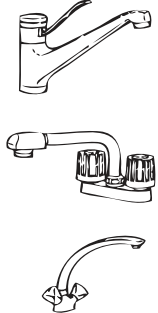
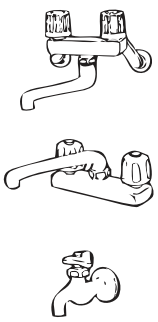
チューブ
(90cm)



残留塩素測定試薬
(2包)

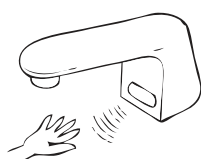
取付アダプターの選定

蛇口の形状によって取付アダプターが異なります。
ご家庭の蛇口に合ったアダプターをお選び下さい。

	Aセット	Bセット	Cセット	Dセット (別売品)
付 属 品	先のふくらんだ 丸型パイプ用  16mm 17.5mm 19mm 3種類	泡沫水栓外ネジ用  2種類	泡沫水栓内ネジ用  2種類	その他の蛇口用  (取り寄せ)
蛇 口 形 状	 先のふくらんだ パイプ	 外ネジ	 内ネジ	 先端がストレートな タイプ(13ミリ~24ミリ)
取 り 付 け 蛇 口				
ペ ー ジ	4	5	6	7

取付不可能な蛇口

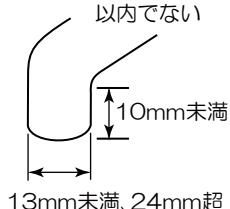
●センサー付



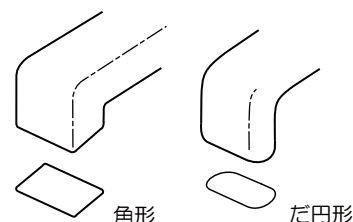
●シャワーノズル付



●先端が10mm未満
直径が13~24mm
以内でない

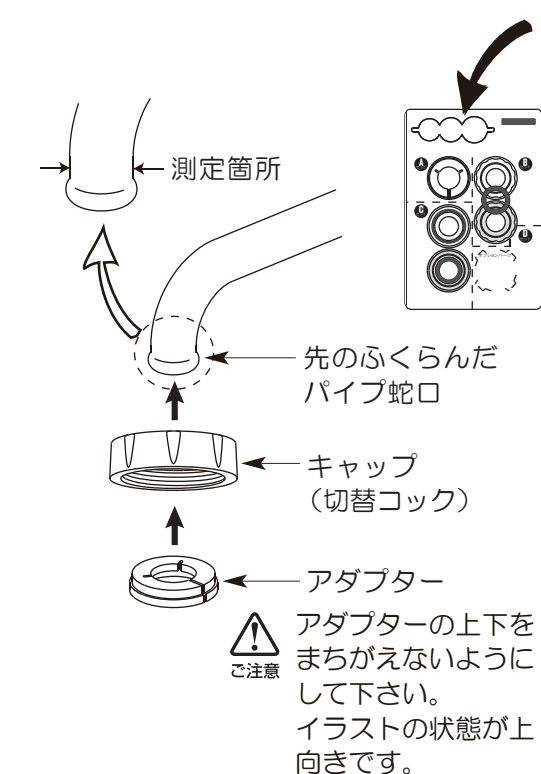


●特殊な蛇口



切替コックの取付方法

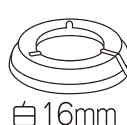
1. 先のふくらんだパイプ蛇口の取付方法 (Aセット)



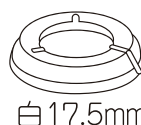
(1) 蛇口の径をアダプターセットのパッケージで測定し、パイプの径に合うアダプターを使用して下さい。

(2) 切替コック (本体) からキャップを外して蛇口の先端にキャップを通します。

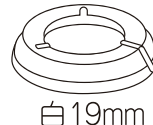
(3) サイズの合った丸型パイプのアダプターを蛇口の先端にはめて下さい。



白 16mm

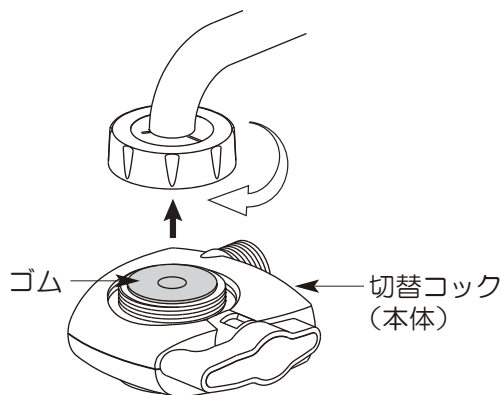


白 17.5mm

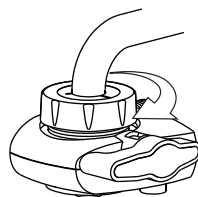


白 19mm

(4) 切替コック (本体) を水平にして、キャップを回しながら手で締め付けて下さい。



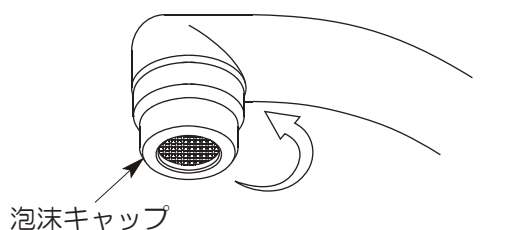
締めすぎるとキャップが破損しますのでご注意ください。



締め付け目安は、蛇口の吐水口に取付けたアダプターが切替コック上のゴムに触れてからキャップを半周～1周 (180° ～360°) 程度、締め付けてください。

※ 切替コックは、操作しやすい位置に向けて下さい。

2. 泡沫水栓外ネジ蛇口の取付方法 (Bセット)



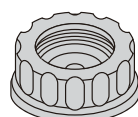
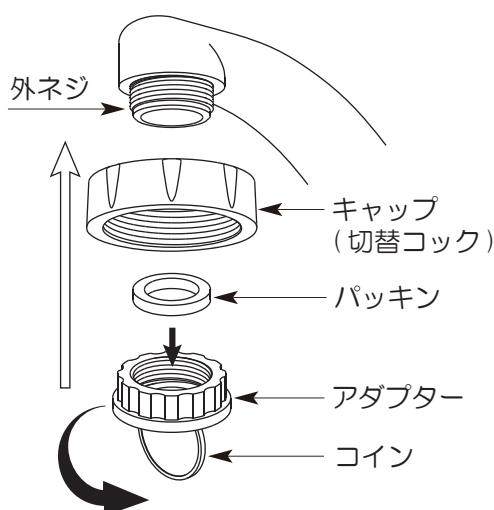
(1) 蛇口先端の泡沫キャップを手で回しながら外して下さい。

(2) 外ネジ泡沫水栓のアダプターは2種類あります。

ネジ山の間隔（ピッチ）が違います。



ネジ山が完全に入るアダプターを使用して下さい。付属のパッキンをセットして下さい。



グレー

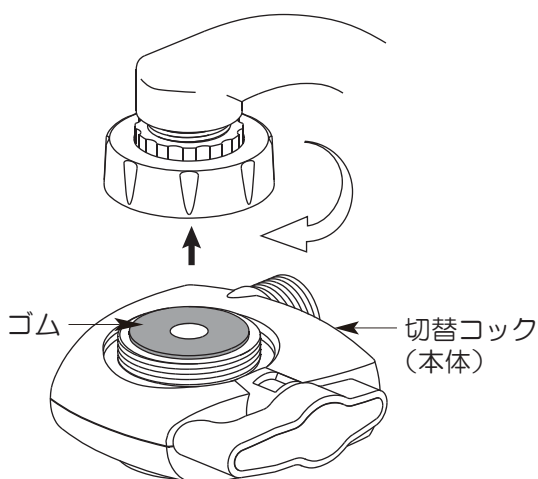


白

(3) 切替コック（本体）からキャップを外し、アダプターを切替コックのキャップに通して、蛇口の先端にアダプターをコイン等により取り付けます。



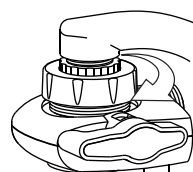
※アダプターのゴムパッキンは共通部品です。



(4) 切替コック（本体）を水平にして、キャップを回しながら手で締め付けて下さい。



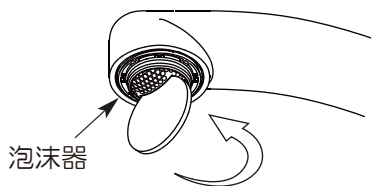
締めすぎるとキャップが破損しますのでご注意ください。



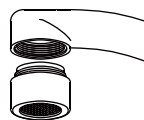
締め付け目安は、蛇口の吐水口に取り付けたアダプターが切替コック上のゴムに触れてからキャップを半周～1周（180°～360°）程度、締め付けてください。

※ 切替コックは、操作しやすい位置に向けて下さい。

3. 泡沫水栓内ネジ蛇口の取付方法 (Cセット)



- (1) 蛇口先端の泡沫器をコイン等で回しながら外して下さい。

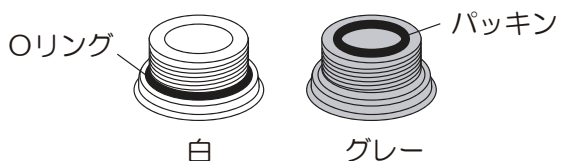
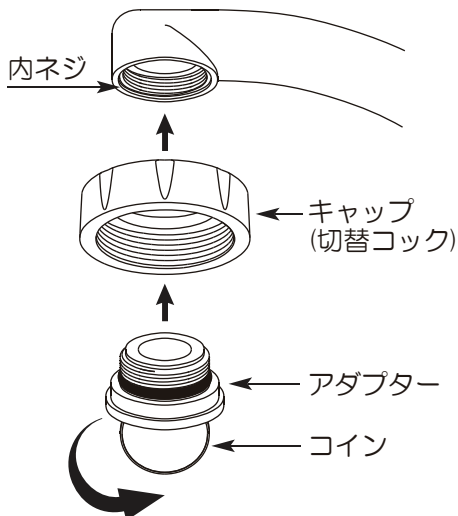


手で取り外す内ネジ泡沫栓タイプ等もあります。

- (2) 内ネジ泡沫水栓のアダプターは2種類あります。

ネジ山の間隔 (ピッチ) が違います。

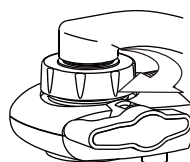
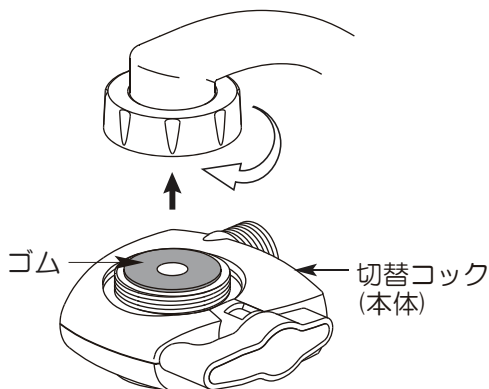
⚠ ネジ山が完全に入るアダプターを使用して
ご注意 下さい。



- (3) 切替コック (本体) からキャップを外し、アダプターを切替コックのキャップに通して、蛇口の先端にアダプターをコイン等により取り付けます。

- (4) 切替コック (本体) を水平にして、キャップを回しながら手で締め付けて下さい。

⚠ 締めすぎるとキャップが破損しますので
ご注意 ご注意ください。

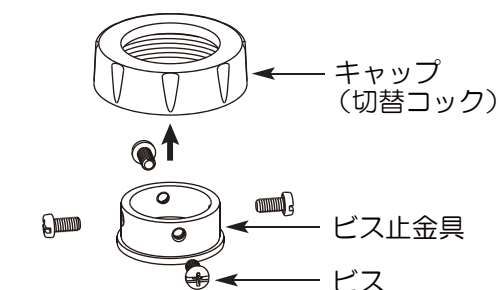


締め付け目安は、蛇口の吐水口に取り付けたアダプターが切替コック上のゴムに触れてからキャップを半周～1周 (180° ～360°) 程度、締め付けてください。

※ 切替コックは、操作しやすい位置に向けて下さい。

4. その他の水栓蛇口の取付方法 (Dセット 別売品)

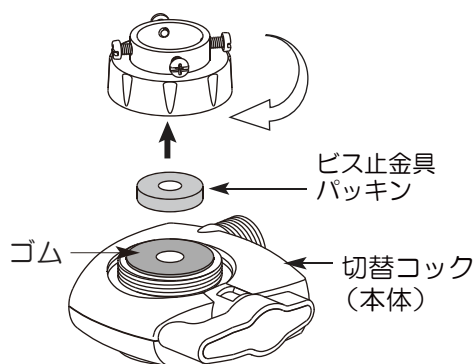
*アダプターはセットに含まれていません。お取り寄せとなります。



(1) 蛇口の先端が、ストレートタイプに取り付けできます。

(2) ビス止金具のビスを外し、切替コック(本体)から外したキャップにビス止金具を入れて、外したビスを元のビス穴に指で仮止めします。

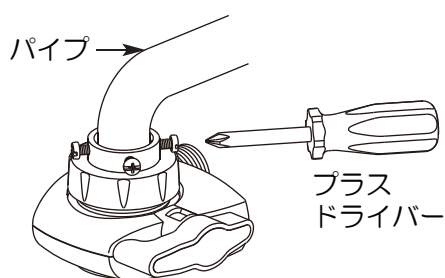
(3) ビス止金具のパッキンを切替コック(本体)のパッキンに重ねて下さい。



(4) 切替コック(本体)にキャップを1回転ぐらい回して軽く固定します。

⚠ ご注意 キャップを回しすぎると(7)で締め付けがで
きなくなりますのでご注意下さい。

(5) あらかじめ、2本のビスをパイプの向こう側にして、パイプがビス止金具の中央に来るように、ビスを指で回します。



(6) 手前のビスを締めるときは、切替コック(本体)を下からパイプに押しあてながらプラスドライバーでビスを締め付けて下さい。

⚠ ご注意 ビスを締めすぎると、蛇口が変形します。

(7) 切替コックキャップを回しながら、手で締め付けて下さい。

⚠ ご注意 締めすぎるとキャップが破損しますのでご注意ください。

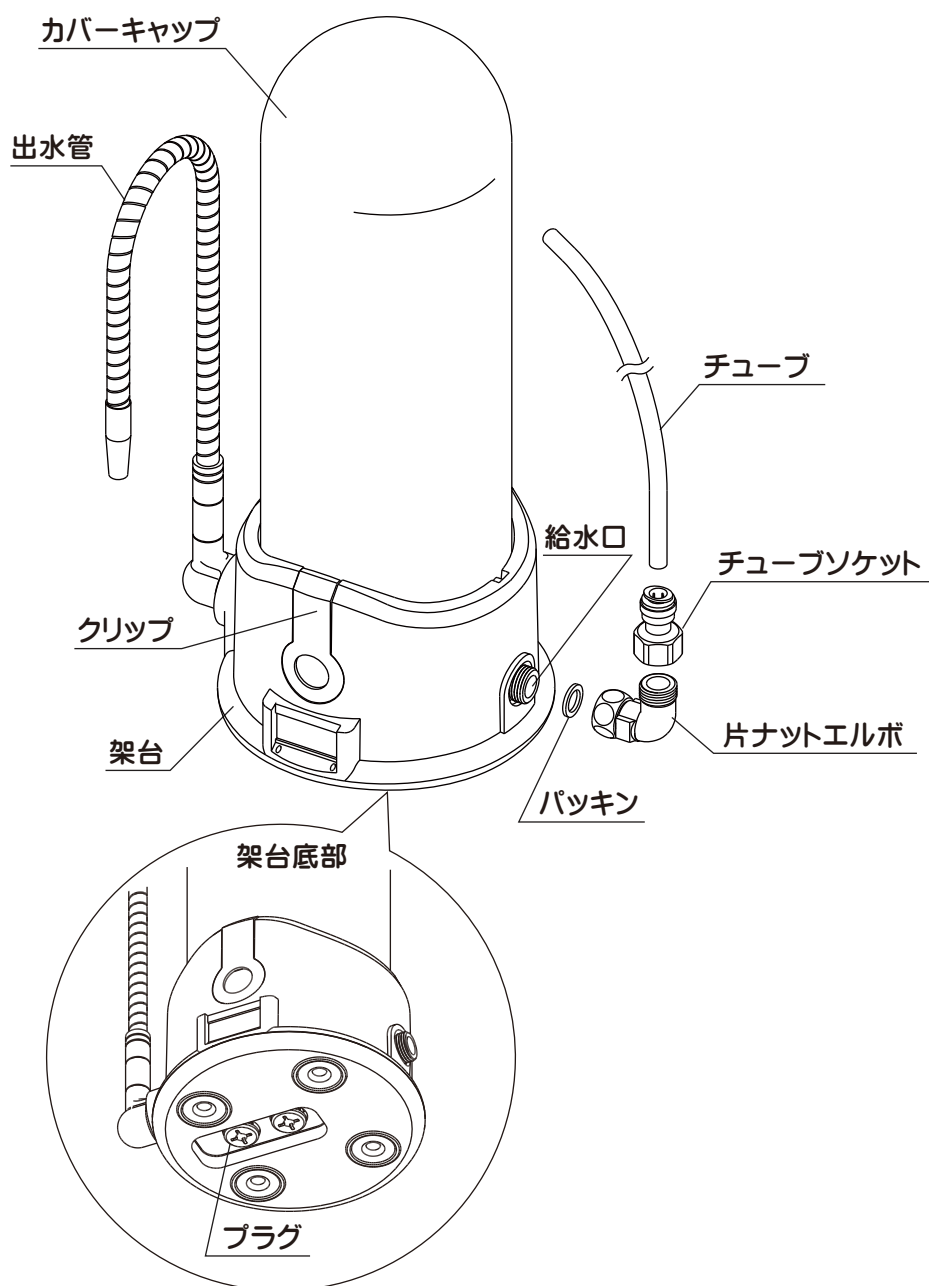
締め付け目安は、蛇口の吐水口に取り付けたアダプターが切替コック上のゴムに触れてからキャップを半周～1周(180°～360°)程度、締め付けてください。

※ 切替コックは操作しやすい位置に向けて下さい。

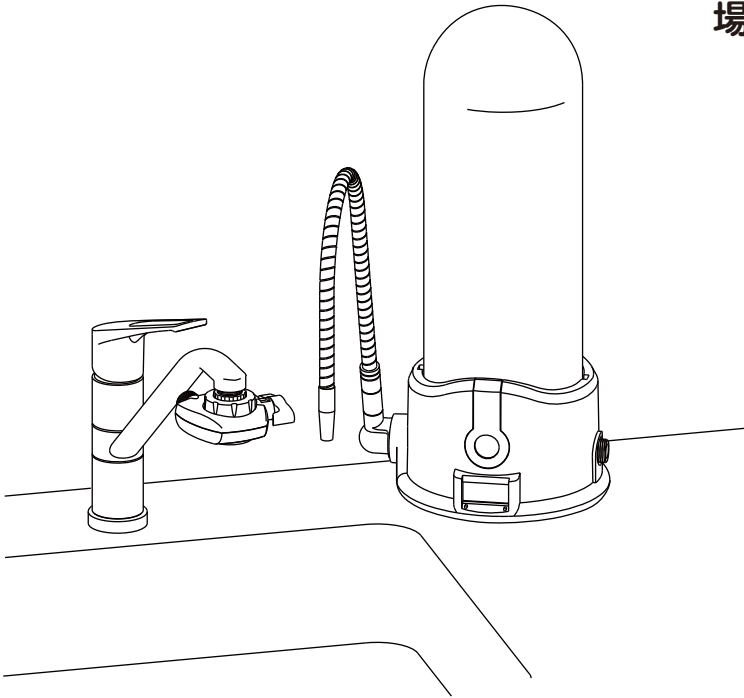
各部の名称と取付方法

※9～10ページ(1)～(4)の手順で
取り付けて下さい。

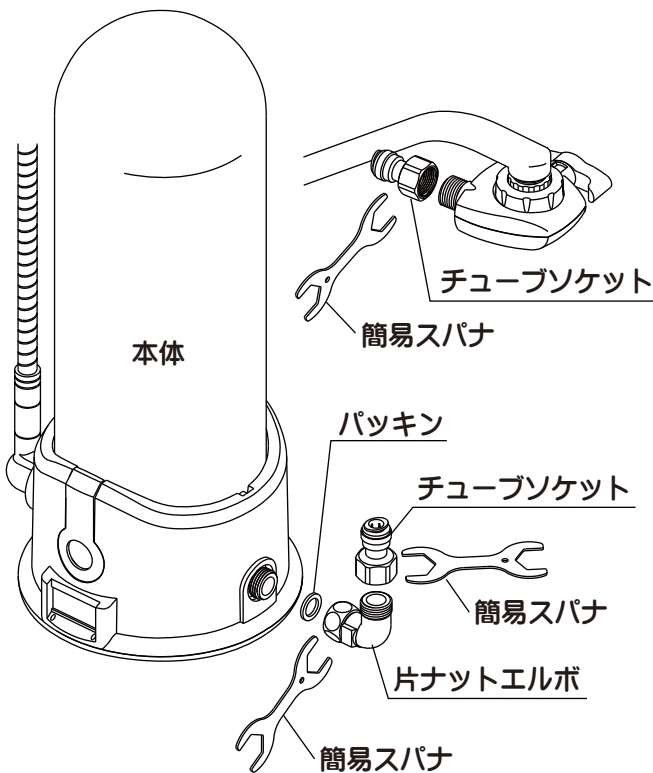
- ◆ 片ナットエルボとチューブソケットを架台の給水口に取り付けます。



- (1) 本体を蛇口付近の安定した場所に取り付けて下さい。



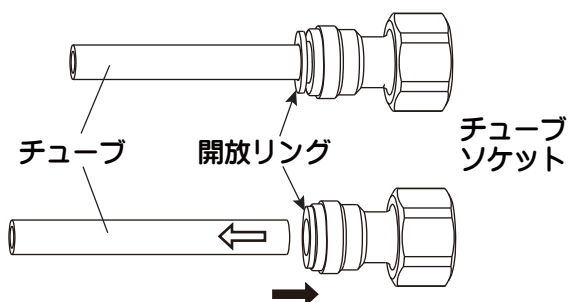
- (2) 蛇口に取り付けた切替コックにチューブソケットを取り付け、本体に片ナットエルボとチューブソケットを取り付けて下さい。



必ず平ゴムのパッキンを使い、本体の給水口と片ナットエルボを取り付けて下さい。



締めすぎにご注意下さい。



チューブの外し方

チューブソケットの開放リングを強く押し付けながら、チューブを引き抜きます。

(3) 切替コックと本体をチューブで接続して下さい。



チューブソケットにチューブを2cm差し込みます。

差し込みが少ないと水漏れが起きます。
その時は奥まで思い切り押し込んで下さい。

(4) 使用する前に捨て水をして下さい。

- a: 蛇口に取り付けた切替コックのレバーを浄水（11ページ切替図参照）にして、**蛇口を少し開けます。**

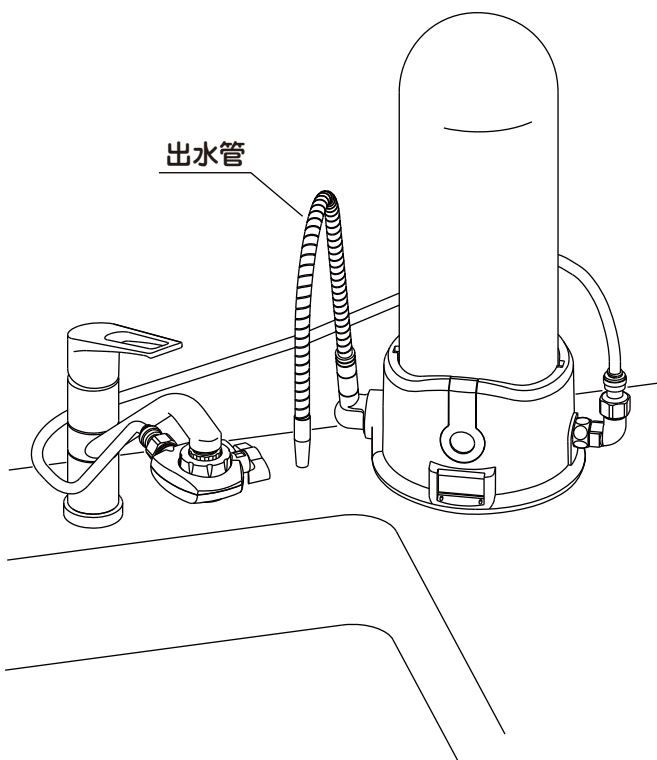


このとき音が鳴り、初めは水が出ませんが故障ではありません。

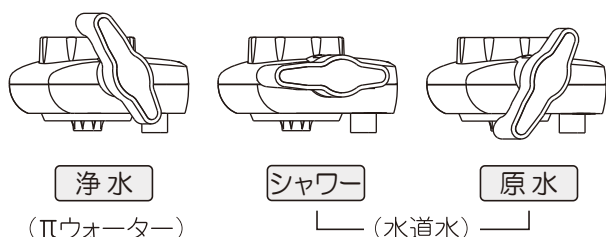
- b: 出水管から水が出たら蛇口を全開にして約2分間捨て水をして下さい。
このとき、活性炭の微粉がろ過水に若干混入することがあります。そのときは微粉が出なくなるまで（5分程度）通水して下さい。



通水初期は本体内の空気が完全に抜ける（数日間）までは、止水までに若干の時間を要しますが、止水不良ではありません。



◆切替コックの操作（浄水・シャワー・原水の3段切替）



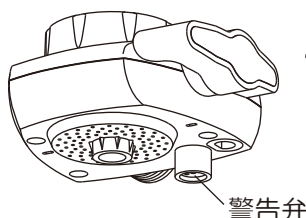
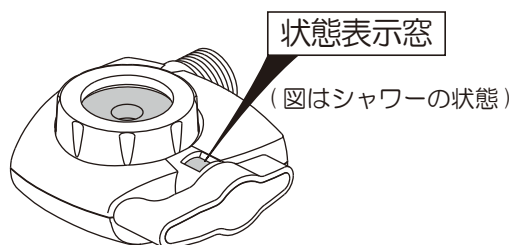
浄水 レバーの先を上にとすると浄水（Πウォーター）が出ます。

シャワー レバーを水平にとすると水道水のシャワーになります。

原水 レバーの先を下にとすると切替コック下の中央から水道水が出ます。



通水しながらレバー操作を頻繁に行うと内部パッキンの著しい劣化により、切り替わらなくなりますので、水を止めてからレバー操作を行って下さい。



一定量以上の圧力がかかると、水は警告弁から排水されます。その状態では絶対にご使用にならないで下さい。必ず水圧を弱めてからご使用下さい。

◆水の検査（残留塩素測定試薬 使用）

これは、浄水された水が正常であることを確認する検査です。

確認方法

- ①コップに浄水後の水（約 50cc）を取ります。
- ②付属部品の残留塩素測定試薬を 1 袋加えます。
- ③かき混ぜて、無色透明であることを確認して下さい。

（判定は 1 分以内で行って下さい。）

残留塩素測定試薬は、水道水の中に含まれている残留塩素の有無を測定する試薬です。塩素が残留していると水はピンクに変色します。

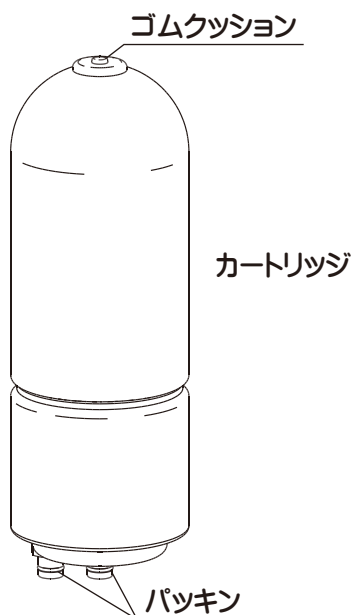
※但し、1 分以上置くと残留塩素が無い状態でも変色します。ご注意下さい。



- 試薬は直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい場所に保管して下さい。
- 品質保持のため、袋はご使用直前に開封して下さい。
- 試薬が変色したものはご使用にならないで下さい。（保管状態により、試薬が白色から変色してしまうことがあります。）
- 検査後のコップの水はすみやかに捨てて、コップはよく洗ってからご使用下さい。
- 残留塩素測定試薬および残留塩素測定試薬の入った水は、飲まないようにご注意下さい。
- 試薬が手や皮膚についた場合は、よく洗い流して下さい。
- 万一、目や口に入った場合は、よく水洗いした後、医師にご相談下さい。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管して下さい。

カートリッジの交換方法

交換セット内容



※水の検査用

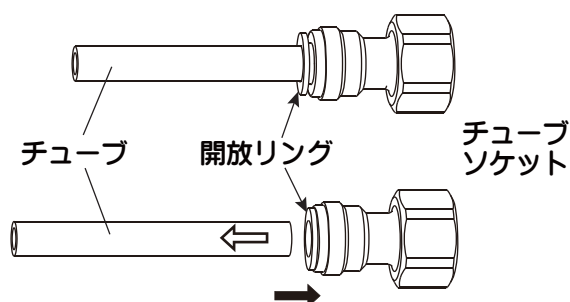
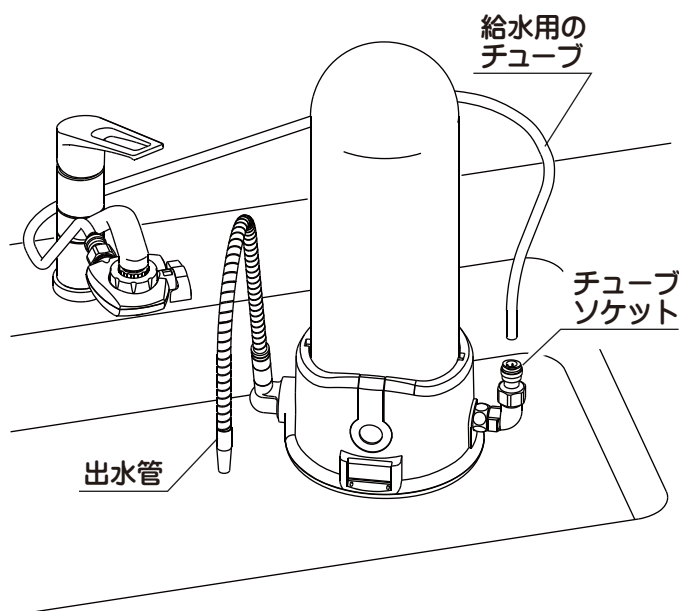


残留塩素測定試薬
(1包1回分 2包入)

⚠ ご注意 残留塩素測定試薬および、残留塩素測定試薬の入った水は、飲まないようにご注意ください。

(1) 本体を流し台のシンク内に入れて給水用チューブを外して下さい。(チューブ内の水が出てくるため)

⚠ ご注意 本体は重いためお取り扱いには、充分にお気を付けて下さい。



チューブの外し方

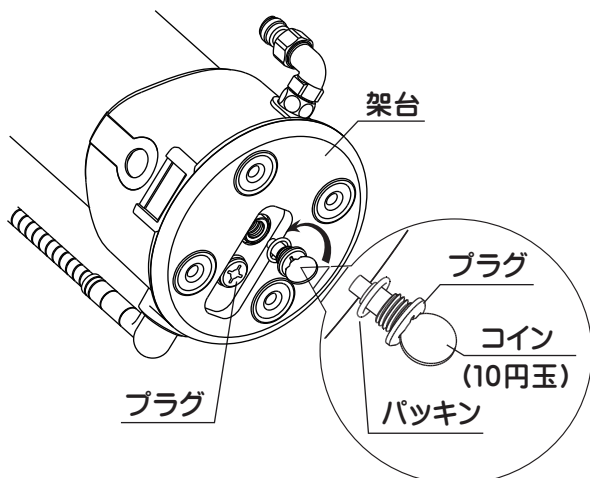
チューブソケットの開放リングを強く押し付けながら、チューブを引き抜きます。

(2) 本体内の水を抜きます。

- ① 本体を斜めにし、本体底の2つのプラグをコイン（10 円玉）により取り外して下さい。
（カバーキャップは付けた状態で行って下さい）



- ・プラグを外すと水が出ますのでご注意ください。
- ・プラグを外したときにパッキンも外れますので、なくさないようにご注意ください。



- ② プラグを外したまま、本体を立てた状態に戻し、内部に残っている水を抜いて下さい。

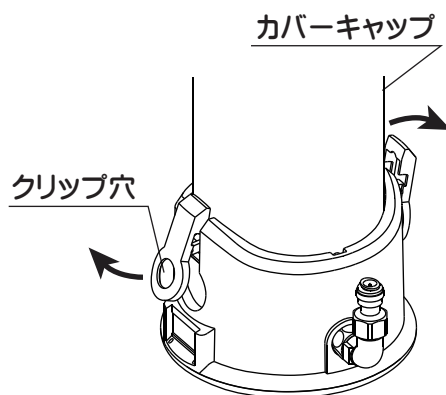
※約10分間放置して下さい。



凍りつく恐れのある場合も同様に、架台底のプラグ2個を外して、本体内の残留水を排水して下さい。

(3) カバーキャップを取り外します。

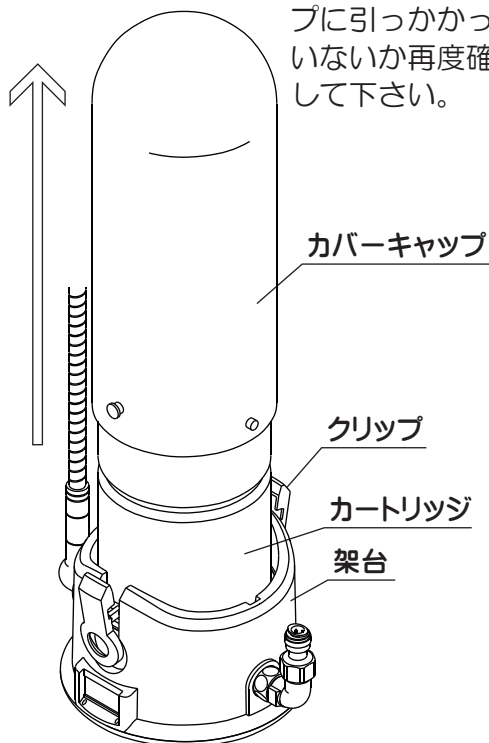
- ① 前後にあるクリップ穴を引き、カバーキャップからクリップを引き離します。



- ② カバーキャップを上を持ち上げて外します。



このとき、カバーキャップがクリップに引っかかっていないか再度確認して下さい。

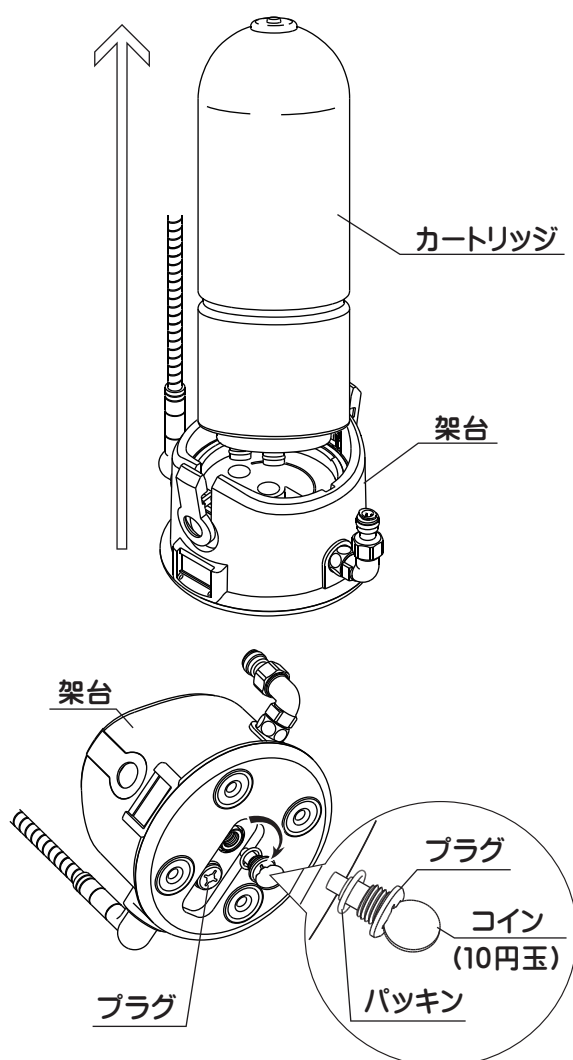


新しい交換用のカートリッジを準備して下さい。

(4) カートリッジを持ち上げて外し、 架台底に外したプラグ を取り付けます。



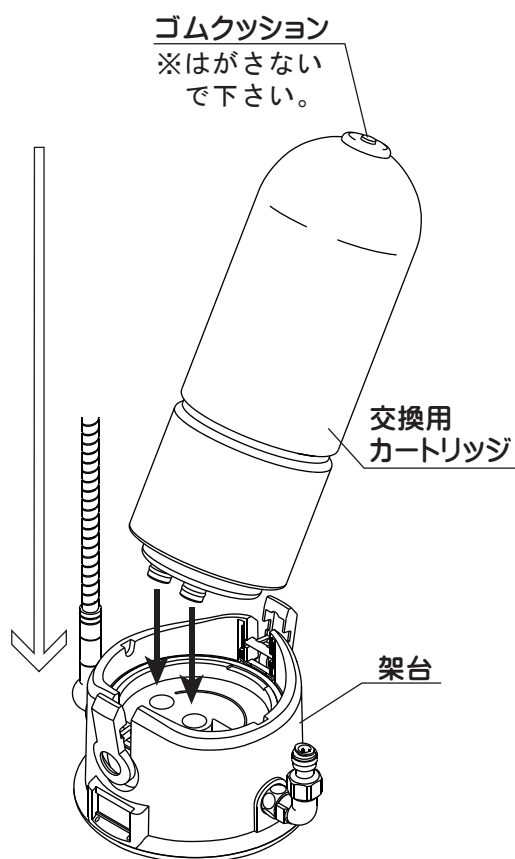
- 残留水の排水が不十分な場合、カートリッジ内の水が漏れますのでご注意ください。
- うまくカートリッジが外れない場合は、架台を押さえながら、カートリッジを持ち上げて取り外して下さい。



外したプラグにパッキンがあることを再度確認してから取り付けて下さい。

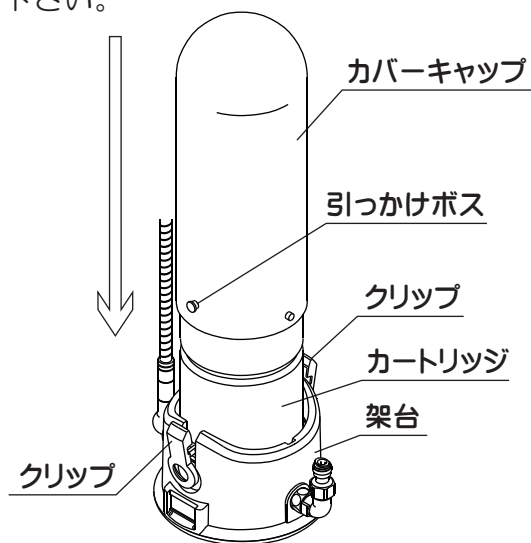
(5) 本体に交換用カートリッジを差し込みます。

カートリッジ底の凸部と架台内の丸穴に合わせて差し込み、上から軽く押さえて下さい。

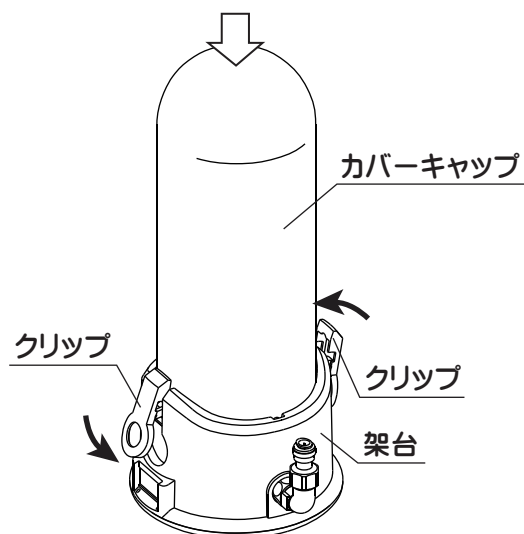


(6) カバーキャップをセットします。

カバーキャップの引っ掛けボスを架台のクリップ位置に合わせてセットして下さい。



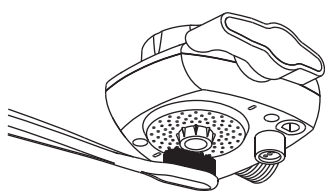
(7) カバーキャップの上部を架台に押し付けながら、架台のクリップで固定して下さい。



注) カートリッジ交換完了後、水の検査 (P11) を必ず行って下さい。

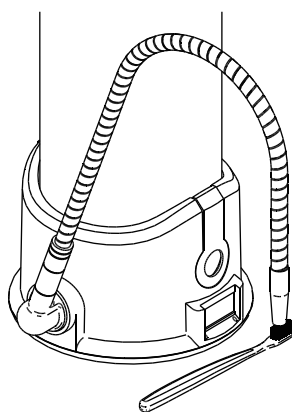
※交換後のカートリッジは、お住まいの不燃物処分方法にしたがって処分して下さい。

快適にお使いいただくためのお手入れ方法です。



切替コック

1 ヶ月に1～3回を目安に出水部分を清潔なハブラシ等を使い水を出しながら汚れを落とします。

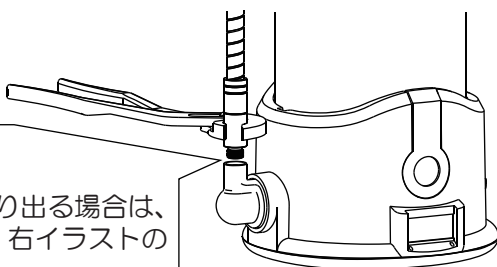


出水管のお手入れ

塩素が取り除かれた水が出る出水管は汚れたハブラシ等で洗うと出水口に殺菌が付着・繁殖する事があるので、清潔なハブラシ等で、1 ヶ月に1～3回を目安として、水を出しながら出水管の汚れを落とします。

出水管の交換

出水管の側面等から水が滴り出る場合は、工具（プライヤー等）で、右イラストの部分から外して交換します。



こんなときは

修理を依頼される前に確認して下さい

こんなときは	もう一度確認して下さい	解 決 方 法	参照ページ
架台から 水漏れする	カートリッジの上にゴムクッションが付いていますか？	カートリッジ上のゴムクッションをはがすと、通水時の水圧でカートリッジが浮いて水漏れしますので、ゴムクッションを付けておいて下さい。	14ページ(5)
	出水管の根元付近の蛇腹部分から水漏れしていませんか？	出水管の取り付け部分や蛇腹部分に水漏れ跡(又は滴り)が見られる場合、出水管の交換が必要です。販売店にご連絡下さい。	15ページ
出水管から 水漏れする	出水管を固定しているネジ部分がゆるんでいませんか？	出水管のネジがゆるいと水漏れしますので、工具等で締め付けて下さい。	15ページ
	出水管のネジがゆるんでいませんか？	出水管のネジがゆるんだ状態で左右に動かし続けるとネジ山が削れて締められ無くなりますので、出水管の交換が必要です。販売店にご連絡下さい。	
		長期使用での劣化によるものと思われます。新しい出水管と交換して下さい。	15ページ
水が出ない 又は、弱い	カートリッジを交換しましたか？	水道の水質により異なりますが、カートリッジ寿命付近になると、水の出が弱くなります。カートリッジの交換が必要です。販売店にご連絡して下さい。	
ろ過水に異物が混入する	出水管の出水部分を洗浄されましたか？	キッチンまわりは雑菌が繁殖しやすいので、定期的に出水部分をハブラシ等を使い、清潔に保って下さい。	15ページ

井戸水をご使用するときは、保健所での飲料適合の承認を得たものでご使用下さい。

ご使用上の注意

- (1) 使用水圧（動水圧）0.35MPa 以内でご使用下さい。
- (2) 凍りつく恐れのある場合は、本体内の残留水を排水（P13参照）して下さい。
- (3) 井戸水等（水道水以外）に使用される場合は、必ずご相談下さい。
- (4) 製氷器・湯沸かし器等には、連結しないで下さい。
- (5) ご使用温度は、5～50℃にして下さい。熱湯を通したとき、臭いの成分が浄水に混ざる場合がありますのでご注意願います。万が一、熱湯を通した場合、すぐに冷水で捨て水して下さい。
- (6) 朝、最初に使う場合は、約45秒間捨て水をして下さい。2～3日使用されなかった場合は、約2分間位捨て水をして下さい。
- (7) 近所で水道工事を行っている時には通水をしないで下さい。
- (8) 金魚や熱帯魚には使用しないで下さい。
 - ・水質の違いにより適さない観賞魚がいるため。
 - ・カートリッジの寿命付近はカルキ（残留塩素）の除去が不十分な場合、魚が死んでしまう恐れがあるため。
- (9) 水の検査用残留塩素測定試薬は、劇物ですのでお子様の手の届かないところに保管願います。また、水の検査終了後のコップ等はよく洗って下さい。
- (10) 出水管を強く曲げたり頻繁に曲げると、巻きパイプ部分のシール材が破損や摩耗により水漏れが起きますのでご注意下さい。

仕 様

型 式	R-1000
仕 様	据置型
初期流量	4 リットル／分
浄化能力	52,000 リットル
本体材質	ステンレス／ABS
本体寸法（外形φ×高さ）	φ190×445mm
本体重量（満水時）	約10キログラム
カートリッジ交換時期	使用限界 約3年間（1日約48リットル使用時）

※水質の違いにより、浄化能力が異なる場合があります。

※仕様は、改善のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。

■製造元 株式会社 **エイ・シー・エム**

〒130-0026 東京都墨田区両国4-8-10 MYSビル3F
TEL. 03-3634-7373 FAX. 03-3634-7384